

西監発第 42 号  
平成29年12月11日

西原村長 日置 和彦 様  
西原村議会議長 宮田 勝則 様  
西原村教育長 竹下 良一 様

西原村監査委員  
河上 勝彦  
西口 義充

平成29年度定期監査の実施に伴う監査結果について（報告）

このことにつきまして、地方自治法第199条第4項及び第9項の規定により報告します。

1. 監査日時 平成29年11月14日(火)から11月28日(火)までの内7日間
2. 監査対象課等 税務課、保育園、総務課、企画商工課、教育委員会、住民福祉課、保健衛生課、建設課、産業課、震災復興推進課
3. 監査事項 村の財務に関する事務の執行が、適性かつ効率的に行われているか並びに村の経営に係る事業の管理が、合理的かつ効率的であるかを主眼として実施。
4. 出席者 監査委員 河上 勝彦・西口 義充  
監査委員事務局 松永 誠司  
各課・園、教育委員会担当者

# 平成29年度定期監査報告書

平成29年12月11日報告

平成29年度の定期監査実施に伴う報告は、別紙定期監査実施報告書のとおりである。

各課、教育委員会において、定期監査事項によりそれぞれ各項目により実施し、各課、教育委員会の共通事項についても監査を行った。

(1) 税務課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1 ～ P 3
(2) 保育園	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4
(3) 総務課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5
(4) 企画商工課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 6 ～ P 7
(5) 教育委員会	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 8
(6) 住民福祉課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 9
(7) 保健衛生課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P10～P11
(8) 建設課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P12
(9) 産業課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P13～P14
(10) 震災復興推進課	・・・・・・・・・・・・・・・・	P15

# 税務課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 24 日)

## 1. 課税事務関係

(1) 納税義務者、課税対象者等は適確に把握されているか。

- ・未申告者は26人で、昨年度より 1 人減少している。国保被保険者の場合、不利益が考えられるので更なる説明をお願いする。
- ・所得未申告者26人について、震災で課税の遅れや雑損控除事前作成会の開催等で未申告者の申告促進ができない状況である。
- ・課税調定漏れ、調定誤り防止策として、家屋の新築、増改築の実態調査を定期的に実施されている。調査結果は下表のとおりである。また、平成 29 年以降に建築される建物が通常の数倍と想定されるので、委託等の検討をしながら対応策を考えるべきである。

調査結果:期間 1月～9月(9月末調)(見込み含む) (単位:件)

区 分		H29 年	H28 年	増 減	備 考
新 築	木 造	158	35	123	平成 29 年 の実態調査 結果は 209 件の増。
	非木造	106	23	83	
	計	264	58	206	
増 築	木 造	5	2	3	
	非木造	0	0	0	
	計	5	2	3	
計		269	60	209	

### (別紙資料:1)

・動産の差押えから公売の波及効果は認められる、収入と経費の関係に留意するも、納税の義務・公平的な観点から差押・公売は必要と思える。また、差押え引揚げ物品については、人為的云々を問わず全て保管義務があるので留意のこと。

・法人代表者等の保証提供物件について、換価価値の無い物件の措置については保証提供物件を返還し倒産法人であるため不納欠損処理の事務を速やかに進めるべきである。

## 2. 収納事務関係

### (1) 滞納取組みの現況

- ・村県民税、固定資産税、軽自動車税、法人村民税、入湯税等の滞納は平成 28 年度と対比して件数で 280 件の増、納付額では 2,935,945 円・52.9% 減少している。
- ・滞納処分については、震災の関連業務である罹災調査事務等で収納事務が行えず、本年度 9 月末までの差押えは 0 件である。(H29.4.1～H29.9.30)
- ・納税意識の希薄な滞納者については、随時、強制執行を実施しながら滞納額を減少させること。しかし、差押えには限界がある事を裏付けているので、滞納整理の原点である、自主納付に関する納税者への教示を切望する。
- ・平成 29 年度の新規納付誓約者は 4 件である。分納誓約書不履行の場合は差押えの意が含められ法的対応がとられ収納促進されている。
- ・固定資産税の本年度の大口滞納者は 6 件存在し、滞納額は 18,249,804 円で下表のとおりである。

### ●固定資産税大口滞納者の滞納額一覧表

(単位:円:%)

区分	28 年度繰越 未納額	29 年度 収納額	29 年度課税 未納額	未納額累計	未収納 率	固定資産税滞 納総額対比率	村税滞納総額 対、大口滞納率
A	3,537,200	0	0	3,537,200	19.38	1.21	4.50
B	1,300,300	0	0	1,300,300	7.13	0.44	
C	2,420,700	2,420,700	0	0	0	0	
D	1,457,005	0	0	1,457,005	7.98	0.50	
E	3,724,000		6,550,000	10,274,000	56.30	3.50	
F	1,681,299		0	1,681,299	9.21	0.57	
計	14,120,504	2,420,700	6,550,000	18,249,804	100.0	6.22 293,444,151	405,361,780

### ※大口滞納者への対応

- A. については執行停止中。
- B. については営業なし・交付要求したが配当なし。閉鎖登録済
- C. については不動産売却による配当金にて本税・督促は完納。
- D. については営業なし・不動産差押公売済・交付要求中。

E. については現在納税折衝中。

F. については営業停止となっており、現在、交付要求中。

### 3. 国民健康保険税関係

(1) 税収納については徴収係と共に取り組んでいるが、平成 29 年 9 月末現在、平成 28 年度までの滞納繰越額 39,283,648 円に対し 4,040,659 円が納付され、未納額は 35,242,989 円、収納率は 10.28% であり収納額・率ともに昨年度より増加している。

- ・滞納総件数 133 件中に対し、平成 29 年度の差押え件数 0 件、執行停止中 21 件(新規 0)、分納誓約書 0 件、納付完了 38 件で、現在の滞納者は 104 件である。(平成 29 年度 9 月末現在)
- ・1 期毎の税額が大きいので、高額滞納にならないように早めの徴収と、生活指導をお願いする。

(2) 平成 29 年度 4 月～9 月の未納額は 50,686,100 円であり、収納率で 14.74 ポイント増加している。

### 4. その他

- ・震災復興業務を優先させている現状であるが、滞納額は昨年から増加している。このことは、人員配置及び課内での適材適所の人員配置を十分考慮し、時効対策、収納事務に取り組んでほしい。

# にしはら保育園 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 21 日)

## ●保育上の問題点

- ・現状の保育体制は、臨時・非常勤職員に頼る部分が多い処である。今後においても保育士の確保に努めてもらい、定期的な採用をお願いしたい。また、行政側の臨時・非常勤職員を含めた上で、保育園の臨時・非常勤職員の通勤手当・担任手当等を考慮してもらいたい。
- ・臨時及び非常勤保育士の募集については、「広報にしはら」や村のホームページなどを利用し、定期的に掲載することをお願いする。
- ・本年度より土曜日も1日保育が実施され、勤務体制の見直しをしなければならない。そのような中、限られた人数での勤務体制は厳しい状況のようである。  
また、調理関係に関しても、正職・非常勤を含めて常時5名で行っている。今後、土曜日の給食、おやつ調理のために常勤職員の確保をすること。

## ●設備上の問題点

- ・毎年話をしているが、玄関ポーチの柱が腐ってきているのではないかと、早急の対応をお願いする。
- ・一昨年、外壁の一部の改修を行ったが、外壁及び屋根の塗装についても、計画性をもって改修を行った方が良いのではないかと。
- ・遊戯室の天井が「つり天井」である。昨年発生した熊本地震後も避難所としての使用が不可能であった。保育園においても、安心・安全な面から見ても、早急な改修工事を行うこと。
- ・今後、保育園の改修については、総合的に考え見積りを取った上で、優先順位をつけ年次計画で予算要求をしていくこと。

# 総務課 定期監査実施報告書

(実施日:平成29年 11 月27日)

## ●職員の状況

- ・震災関連の業務が増えたことにより、派遣職員が全体で10名来られているが、今後の状況を踏まえた上で、期限が切れた後の派遣職員の要請をどうするのが重要である。

## ●防犯・防災関係

- ・消防積載車が震災により屋根がないところに置いてあるところがあり、消防器具等の劣化が激しいようである。今後、何らかの対応を早急をお願いしたい。

## ●村営住宅の復旧

- ・村営住宅の改修工事は、ほぼ完了しているようであるが、全壊となった2棟4戸について早めの再建設完了を望む。滞納状況については、完納となっており、担当職員の努力が認められる。今後は、滞納額が発生しないように更なる努力を求める。

## ●建物等の管理

- ・役場庁舎について、空調関係のリースが平成29年11月末で終了しており、今後の対応を慎重に検討をして頂きたい。また、震災による空調関係の修理については、一部修理されてない状態であり早急に修理をすること。

## ●公用車の管理

- ・庁用車の使用について、大多数を管理しているが、使用した後の清掃やメンテナンス等が出来ていない庁用車が見うけられるので、定期的なエンジンオイル・エレメント・タイヤの空気圧やスリップラインなどの確認及び交換をお願いする。また、使用後の清掃を行うよう職員に徹底してもらいたい。

# 企画商工課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29年11月22日)

## 1. 企画振興・情報政策関係

### ●総合体育館建設事業

昨年度より造成工事に着手する予定であったが、震災により事業の中止を行い予算も減額している。また、震災の復旧復興が終わりしだい防災の拠点としての大事な事業と考えられるが、震災の復興を見据えながら事業の検討をして行く必要があるのではないだろうか。

### ●萌の里関係

萌の里については、震災に伴い仮設店舗の維持管理を行っているが、なかなか位置的にも集客がきびしい様であり、今後、内容の検討をすべきところである。また、本来の店舗においては、震災後の建物の現状を見させていただいたが、建物本体にはあまり被害は見受けられなかった。よって、俵山トンネルの開通に伴い営業を再開しているが、自然を生かした四季折々のイベント等を計画し、集客力の向上を狙うことを切望する。

### ●青少年の森キャンプ場関係

今回の震災により、施設が甚大な被害を受けている。災害査定は終了し、全体の工事費を把握しているが、入札等の不調などにより、現在契約まで至っていない状況にある。早急な復旧を行い再開できるよう望まれる。

### ●滝交流館糸舞季関係

滝交流館糸舞季については、本年度は震災の影響で集客が少なかったようであるが、今後、多面的なアイデアを取り入れながら、地元との協議を踏まえ、環境を生かした年間を通しての営業の取り組みにより、運営の改善に取り組むよう要望する。

### ●地域づくり事業

地域づくり事業推進は平成 15 年度開始より 15 年目を迎え、地区活動の成果を得ているが、本年度は未申請地区が9地区ある。(小森仮設団地内を

含む)平成22年度から申請期限を6月末迄にしている。未申請については、地区担当職員と共に、担当課も活動に向けての働きかけをお願いします。また、区長に十分な説明と広報をお願いします。平成29年度の補助金額は4,293千円である。

#### ●太陽光システム設置補助金関係

この補助金については、自然環境保全の意味を含めたところで、今後は検討してもらいたい。

#### ●震災関係の業務委託関係

昨年の震災関連システム委託関係の予算が計上してあるが、本来、企画商工課で支出している部分ではなく、使用している担当課と協議のうえ、今後の予算の計上及び、明確な使用期間を検討すべきではないか。

#### ●西原村企業連絡協議会関係

村内の企業20社が西原村・熊本県と繋がりを持って頂くために、平成27年11月24日に協議会が設立されている。協議会員間の情報交換や交流を通じて連携を強化し、会員企業の持続的な発展を側面から支援して行き、協議会から会員企業が広報誌等を利用して、村内住民向けに各企業の活動や紹介を行い地域に対しても親睦を深めることを期待する。

# 教育委員会 定期監査実施報告書

(実施日:平成29年11月27日)

## ●学校関係

- ・来年の河原小学校3、4年生の生徒数が少ないため、複式学級になる可能性がある。緊急の課題であり早急な対策をすること。
- ・両小学校のプールが水漏れしているようであるが、補助事業で修理できるのであれば対応をお願いします。
- ・震災による校舎等の災害査定が終わったようであるが、今後の復旧は速やかな対応が望まれる。
- ・学校の震災復旧に伴う実施設計委託については、一部残っているようであるが、早急に対応してもらいたい。また、今後工事発注に移っていく際には、発注時期を十分検討すること。
- ・下校時に1人で帰宅している生徒が見受けられる。不審者等の事故が考えられるので、学校に周知徹底していただくよう連絡をお願いします。

## ●社会体育関係

- ・村民グラウンドについて現在、震災廃棄物仮置き場になっていたが、復旧後の樹木の維持管理及び敷地内道路の整備等、今後の対応をお願いします。
- ・震災によりトレーニングセンターも被害に遭い、現在は支援物資の保管場所になっているが、建物としての利用はかなりの予算を投資しなければならぬため、今後の利用について検討をする必要があると思われる。

## ●社会教育関係

- ・文化祭(ふれあい祭りを含む)や人権フェスティバルなどは例年どおり開催されている。しかし、小学生を対象とした、ふるさと塾においては地震による村内施設の復旧が完了していないことから、内容を一部変更して開催しているので、復旧後には再開することを望む。

# 住民福祉課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 15 日)

## 1.戸籍関係

マイナンバー制度の導入に伴い、業務が増えると思うが担当職員については、頑張ってもらいたい。また、この件については住民もかなり関心を持っているので事務処理については慎重な対応をお願いしたい。

## 2.学童保育について

平成27年度4月から、法改正に伴い条例も改正されており、支援員の採用基準が厳格化され、昨年に引続き、今年度も震災のため大学生ボランティア等から来ていただき、なんとかカバーできたが、今後、支援員が確実に不足してくるので、通勤手当等の労働条件の改善、派遣会社等の利用及び、民間委託等も視野に入れて今後の運営方法を検討してもらいたい。

学童保育料及び延長保育料の未納については、定期的な文書発送などを行い、累積滞納とならないようにする必要がある。

## 3.保育料収納について

保育料の収納については9月30日現在で平成28年度滞納繰越については収納済みである。

(保育料滞納内訳は下表の通りである)

保育料滞納一覧表：平成29年9月30日現在

(単位：円)

年 度	調定額	収入済額	未納額	納入予定
28年度	105,580	105,580	0	
合計	105,580	105,580	0	

# 保健衛生課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 15 日)

## 1. 衛生関係

- ・平成 27 年度より熊本中央一般廃棄物処理施設整備促進協議会が発足しており、施設の位置等では候補地選定委員会が設置されている。
- ・一般ごみ収集委託料は年間 18,112,248 円(小森仮設団地も含む)で契約されている。ゴミステーションは、平成 28 年度 103 ヶ所(小森仮設団地も含む)である。
- ・犬の放し飼いについて、防災無線呼びかけでは一時的である。飼い主は、その動物が人に与えた損害(噛み付くだけでなく動物の動作によって生じた場合も含む。)は、原則として全面的に賠償義務があること等を継続して広報誌等で教示し、又必要なら直接飼い主を指導願いたい。

## 2. 健康福祉関係

### (1) 住民健診

住民健診については、がん検診及び平成20年度から医療保険者による特定健康診査・特定保健指導が実施されている。今年度は 6 月末に実施。その後、必要に応じて保健指導を実施する予定。受診率向上のため、長期入院者の対象除外、集団健診での未受診者に対する勧奨を行い、漏れ健診の実施や他医療機関で健診等を受診した対象者のデータ収集などを行い、早期発見、早期治療、重篤化の防止など住民との係わりにより一層力を入れられたい。生活習慣病の予防や対策効果で健康増進し、中長期的な医療費増加の防止をお願いする。

### (2) 国民健康保険

国民健康保険の予算であるが、熊本地震に伴う特例措置により平成 29 年 9 月までは保険税は減額、医療機関での窓口負担が免除されるため保険給付費は増加する見込みである。地震関連の費用については、国からの特別の財政支援がされるが、今後の推移を見るとかなり厳しい現状であり、今後の動向に十分注意する必要がある。

### (3)介護保険

介護保険料の予算については、熊本地震に伴う特例措置により平成 29 年 9 月までは罹災証明で全壊の方は保険料全額免除、半壊の方は保険料半額免除となり減少となる。また介護保険利用料は罹災証明で半壊以上の判定を受けた方は免除となり、給付費の増加が見込まれる。

これら地震関連の費用については、国からの特例の財政支援がされる。保険料については、現年度及び過年度の未納状況等の把握を適正におこない、引き続き時効対策と収納促進が望まれる。

### (4)後期高齢者医療について

後期高齢者医療については、保険料の収納状況は、9 月までで、収納額 16,244,000 円、未納額 75,800 円、収納率 99.61%となっており、前年度同月対比で収納率は 0.22%減になっているが、収納促進に積極的な対応が望まれる。

## 3. 災害廃棄物処理事業について

平成 28 年 4 月 16 日に発生した熊本地震に伴う災害廃棄物については、被災家屋等の解体予想棟数 1,767 棟、災害廃棄物発生量 104,021 トン、災害廃棄物処理事業費約 6,000,000 千円、国庫補助率 1/2、今年度事業費 1,795,000 千円を見込み、平成 29 年度末までの処理完了を予定している。

## 4. 住宅の応急修理事業について

応急修理申込期限が平成 29 年 4 月 13 日となっており、申込数は 541 件、完了数は 495 件（平成 29 年の完了数は 168 件）となっている。また、今年度事業費 93,266 千円を見込んでいる。

# 建設課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 28 日)

## 1. 土木・建築係関係

公共土木災害復旧(164 件):全体事業費 14.86 億円(発注済 12.81 億円)

農業土木災害復旧(208 件):全体事業費 7.5 億円(発注済 4.5 億円)

- ・熊本地震による災害復旧事業については国、県と調整を図りながら早期の復旧に努めてもらいたい。また、次年度以降についても復旧事業に係る中長期派遣職員の確保も重要であると考えます。
- ・現在進行中の、ほ場整備については、工事はほぼ完了している。今後は、換地等の業務が残っており、早めの完成をお願いしたい。

## 2. 簡易水道事業係

- ・熊本地震により被災した水道施設の本復旧へ向けた迅速、正確な資料作成が望まれる。今後の財政状況も考慮した補助金の要求、将来を見通した復旧計画を要望する。
- ・現在、村営水道区域内において大半の範囲を大峯水系からの供給にてまかなわれている状況であるため、秋田原水系の早期復旧を行い、大峯水系との均衡化を図ることを要望する。
- ・村営水道と組合水道の合併予定のある 3 水道組合については、水量調査等を行い、合併予定時期に間に合うように水源の確保をすること。

# 産業課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 14 日)

## 1. 地籍調査係関係

- ・地籍調査は平成 2 年度より開始されているが、全体の進捗率は平成 28 年度末現在で、国有地等の調査対象除外地を除くと 82.6%の進捗率になる。宅地地域に関する調査は、平成 27 年度末現在で 98.6%の進捗率である。
- ・昨年に引続き事業費は、熊本地震の影響で境界等に大きな差異が発生し、本年度事業を中止することとなった。今後は国直轄で行う被災地域境界基本調査の結果により、今後の事業推進を検討したい。

## 3. 経済係関係

- ・中山間直接支払事業において、熊本地震により荒廃される農地がないか、各集落協定代表者へのヒアリング等により、荒廃地等の見直しにより、会計検査による補助金返納がないよう慎重な対応をお願いする。
- ・経営体育成支援事業(平成28・29年度の総事業費44億円)
  - ※補助率(国 1/2・県 2/5・村・2/5)を最大限利用して、農家の再建に役立てて頂きたいが、補助事業の要件等を精査して、健全な事業運用をすること。また、補助金交付後の事業経過を把握し、事業対象外の用途使用しないように十分注意すること。
  - ・農業次世代人材投資事業において、今年度に新たに4名の新規就農者が増えている。農家の高齢化が進むなか、若い農業者が就農されたことは、大変喜ばしいことではあるが、新規の作物や新規の販売ルートの確保などしっかりしたサポートを望む。
  - ・震災に対する経営体育成支援事業による堆肥舎、浄化槽の再建により臭気問題が解消されることを期待する。
- ◎農業委員会
  - ・熊本地震により住居移転を余儀なくされた方々の要望に可能な限り応えるため、農業委員会の開催を隔月から毎月へと増やしているが、農地法を遵守することを忘れないこと。また、農地転用についても、慎重に被災者の相談に対応すること。
  - ・農業委員会の開催が増えた中で、新たな業務になる機構集積支援事業が

始まり、遊休農地の一筆地調査等を行わなければならない。現在は中長期派遣職員に頼る部分が大きいため、今後、役場内の職員体制を検討すべきである。

# 震災復興推進課 定期監査実施報告書

(実施日:平成 29 年 11 月 21 日)

## 1. 災害関連地域防災がけ崩れ防止事業

- ・事業費が約 25 億 1,200 万円の事業規模であり、工事本数も 400 本程あるが、震災後の住民の集落再生には最重要な事業であるため、起債や地方交付税を有効利用し、事業着手を速やかに進めることを願います。
- ・復興基金を利用した「がけ崩れ対策」については、対象となる申請件数が多いと思われるが、申請漏れ等のないように願います。

## 2. 災害公営住宅整備事業

- ・応急仮設住宅及びみなし仮設住宅の供与期間が 1 年間延長されたが、災害公営住宅の早期整備が望まれる。
- ・現在は、村内 2 箇所に計 57 戸の新築工事の発注となっている。仮設住宅からの速やかな転居ができるよう、進めてもらいたい。